

明 示 書

2022.4.1現在

講座の名称	介護職員初任者研修			
実施方法	① 通学（昼間 夜間・土日） ② 通信 スクーリング(回数 回)			
指定講座番号	1	5	0	8
講座の創設年月日	1	5	0	8
講座の創設年月日	平成25年	5月	9日	
講座の創設年月日	令和5年	3月31日まで		
訓練期間	4ヶ月		総訓練時間	132時間
1、教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護職員初任者研修			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	新潟県			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	なし			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	介護職員 福祉業界 介護業務では最低必要な資格			
2、教育訓練の内容				
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名		
職務の理解	6時間	介護職員初任者研修テキスト <全3巻> 一般財団法人 長寿社会開発センター		
介護における尊厳の保持・自立支援	9時間			
介護の基本	8時間			
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9時間			
介護におけるコミュニケーション技術	6時間			
老化の理解	6時間			
認知症の理解	6時間			
障害の理解	3時間			
こころとからだのしくみと生活支援技術	75時間			
振り返り	4時間			
3、受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）				
①受講するに当たって必要な実務経験等	なし			
①受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	なし			
③その他				

一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況						
(1) 資格取得状況						
① 昨年度内の受講修了者数		8	人			
② ①のうち目標資格の受験者数		8	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数		8	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数		8	人			
(2) 受講修了者による講座の評価等						
① 回答者総数		8	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	5	人	②A: 就業者計		
	2 非正社員、派遣社員	3	人			
	3 その他の就業(自営業等)	0	人			8
	4 非就業	0	人		②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	2	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)		
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	2	人			
	3 社内外の評価が高まる	1	人			
	4 円滑な転職に役立つ	1	人			
	5 趣味・教養に役立つ	1	人			
	6 その他の効果	1	人			
	7 特に効果はない	0	人			8
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)		
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人			
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人			
	4 趣味・教養に役立つ	0	人			
	5 その他の効果	0	人			
	6 特に効果はない	0	人			0
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)		
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人			
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人			
	4 就職していない	0	人			0
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	5	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)		
	2 おおむね満足	2	人			
	3 どちらとも言えない	1	人			8
	4 やや不満	0	人			
	5 大いに不満	0	人			
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法						
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法			確認テスト及び実技習得評価と修了評価試験の結果で把握する			
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数						
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法						
カリキュラムをすべて履修し、修了評価試験において70点以上の水準に達した者に対して、講座修了日に認定する						

一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	希望者にたいして、講師がアドバイスを また、講義終了後に質問や相談に対応する
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	希望者に対してジョブカードアドバイザーが情報提供・アドバイスを 行う。
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会 (代表者名: 理事長 田中 政春)
住所及び連絡先	長岡市福住1丁目7番21号 TEL0258-31-2620
施設名称及び施設長名	研究・研修センター長岡 (施設長: センター長 遠藤 真一)
住所及び連絡先	長岡市福住1丁目7番21号 TEL0258-31-2611
給付制度担当部署・者	事務局 (担当者: 竹内 敏広)
連絡先	TEL 0258-31-2611
教育訓練経費 支払い方法	1. 教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 61,124 円
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 0 円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。) 61,124 円 (うち、必須教材費 7,124 円)
③ 両方可	2. 教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 0 円
	① 副読本代 (税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額) 実費 円
	③ 施設維持費 (税込額) 0 円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 61,124 円

[特 記 事 項]